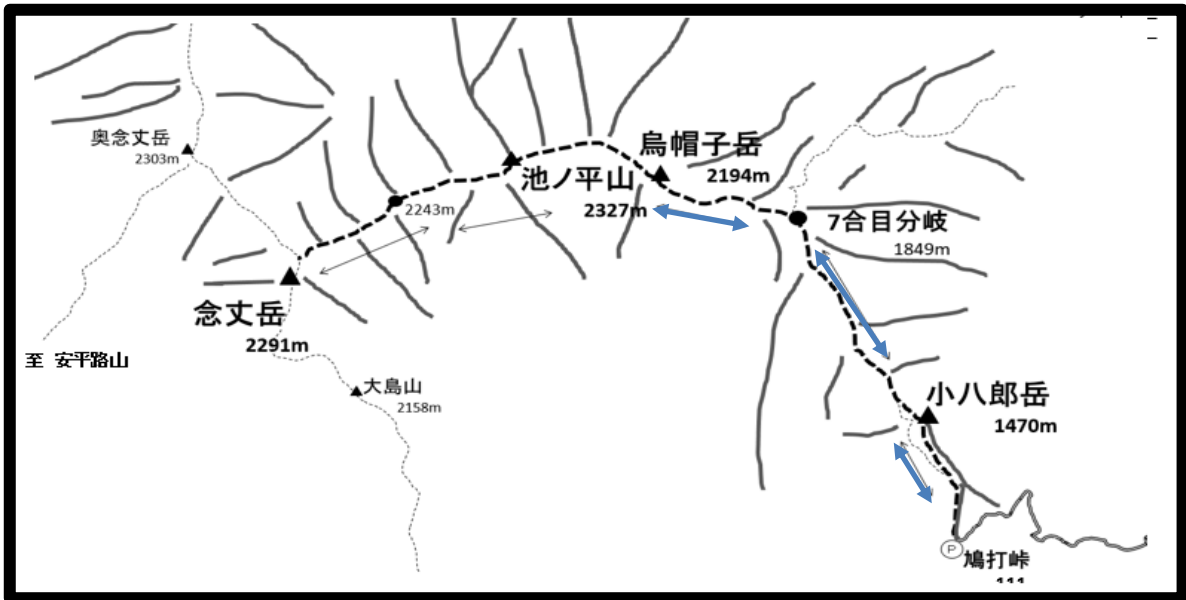


2020年7月5日 中央アルプス 烏帽子岳 (2194m)



〈ルート〉 鳩打峠 ~ 烏帽子岳往復

〈メンバー〉 HM、RM (2名)

〈記録〉 2020年7月5日(日) 曇りのち雨

02:40 自宅発

05:00 鳩打峠駐車場着。トイレはコロナで使用禁止

05:17 鳩打峠駐車場発

05:20 鳩打峠登山口 木の階段を少し登った後は、比較的緩やかな傾斜の笹道のジグザグ続く。

05:38 烏帽子岳 1/10 準絶滅危惧種のササユリがちらほら咲いている。

05:45 片桐松川ダム展望地 長椅子が設置

05:50 烏帽子岳、小八郎岳 (大馬場) 分岐。小八郎岳側で少し傾斜が上がる

06:00 小六郎の看板

06:13 小八郎岳(1470m)着 (休止) 眼下に街並みが見え南アルプスの展望良し。反対側には、雲の切れ目から烏帽子岳が顔を見せるが、だんだん雲があつくなる

06:25 小八郎岳発 分岐まで戻り、急坂を下る

07:59 飯島ルート分岐 小広場になっている。

08:06 飯島ルート分岐発

08:20 セキナギ下部

08:31 セキナギ上部

08:36 烏帽子岳 8/10 通過

09:00 烏帽子岳 9/10 通過 少し進むと鞍部から山頂が見える

09:27 烏帽子岩に登る ルートを選びながらの岩登り。濡れている岩もあるので注意。ガス。

09:40 烏帽子岳山頂。山頂もガス。池の平山も念丈岳も見えず。風が冷たい。

10:03 山頂発 下山開始

11:31 飯島ルート分岐 小休止

12:56 烏帽子小八郎分岐通過

13:17 鳩打峠登山口

13:20 駐車場着

念丈岳までの計画だったが、週初めからずっと続く雨。鳩打峠では雲の切れ目が見える。登り始め、しばらくは緩やかであるが蜘蛛の巣を払ったり、足元は雨でぬかるんでいたり、かわいい看板があったりで、ペースがあまりあがらない。コンディションも心配だし、行けても烏帽子までか。山道はこまめに整備されている。無音に木道が作られているわけではないので、自分好み。山頂付近の岩場で、カモシカと出会った。次は念丈まで足を伸ばそう。下山をしたら、バケツを返したような雨になった。